

第128回GISTセミナー

二つのサボテン(CACTI)の間で

(Between Two CACTI)

- メキシコ湾岸地域水素拠点構築及びエネルギーベンチャー育成とイノベーションエコシステム-

講演者:

ブライアン コーゲル 博士

エネルギー研究所長兼

工学部評議委員会議長兼

化学工学科教授

テキサス大学オースティン校



- ◆ 日時: 2024年6月6日(木) 17時30分-19時00分(開場 17時)
- ◆ 場所: 政策研究大学院大学 5階, 講義室 L
東京都港区六本木 7-22-1
<https://www.grips.ac.jp/jp/about/access>
- ◆ 主催者: 政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策プログラム(GIST)

◆ 言語: 英語のみ(通訳なし)

◆ 概要

エネルギーシステムは大きな曲り角を迎えている。気候変動対策で主張される温室効果ガスの排出ゼロの達成には、クリーンエネルギー技術のイノベーションの大きな加速が不可欠とされている。エネルギー安全保障を確保しつつ、脱炭素化を実現するには、未だ実用化されていない水素、CCS(二酸化炭素回収・貯留)、革新的原子炉などの開発が強く求められている。既に利用可能なクリーンエネルギー技術の多くも、更なるコスト低下や利用拡大のための工夫が必要とされている。

米国では、エネルギー変革の目標達成のために、インフラ投資・雇用法及びインフレ抑制法などの新たな政策支援の下に、産学官の関係者が取り組みを進めている。

新しいクリーンエネルギーシステムの開発のためには、従来のエネルギーシステムで利用されていない技術を使うため、既存のエネルギー関連企業による共同研究だけでなく、新たなエネルギーベンチャー企業の育成も重要とされている。

オースティン市は、テキサス州の州都であるとともに、80年代以降に、「シリコンヒルズ」と称されるハイテク産業群を輩出したことで知られている。加えて、オースティンは、2000年初頭以降、クリーンエネルギーベンチャー育成を主導している。

テキサス大学オースティン校は、多くの分野で全米トップ10に位置づけられる大学であり、オースティンのハイテクベンチャー育成を初期から支えている。

同校は、米国連邦政府からも、クリーンエネルギーシステム開発を主導する有力大学の一つとして位置づけられている。

メキシコ湾岸のクリーン水素地域拠点は、2023年10月の米国エネルギー省が指定した7拠点の中で、最も規模が大きく、公的研究機関、大学、エネルギー企業等の共同により、テキサス州と南部ルイジアナ州のメキシコ湾岸に沿って、クリーン水素のエコシステムを構築するものである。

テキサス大学オースティン校は、必要なイノベーション実施の主導的大学として位置づけられ、エネルギー研究所が、とりまとめ役を担っている。

このセミナーでは、ブライアン コーゲル博士が、連邦政府による大規模な投資が産業界による投資と相俟って、南東部テキサスでのクリーン水素システム開発をどのように推進しようとしているかを説明する。

また、合わせて、クリーンエネルギーベンチャーの新たな育成のためのエコシステムの再構築の状況について、産学の隙間を埋め方を含め、最新のエネルギー分野のイノベーションをどのように進めるべきかについての視点を提供する。

クリーンエネルギーシステムの構築に向けては、水素、CCSなどで我が国でも同様の課題の克服が求められている。

ブライアン コーゲル博士の話から、今後の進むべき方向についての示唆が得られることが期待される。

講演の後に、根井 寿規 政策研究大学院大学 名誉教授が質疑応答の進行を行います。

◆ 講演者の略歴

ブライアン コーゲル博士は、テキサス大学オースティン校のエネルギー研究所長であるとともに、工学部の評議委員会議長、化学工学科の教授を務めている。

また、同時に、未来太陽光発電産学共同研究センター所長、テキサス大学のポルトガルプログラムでのナノテクノロジーの責任者及び材料化学大学紀要の編集長代理も担っている。フルブライトフェローとして、スペインのアリカンテ大学、フランスのジョセフフーリエ大学、中国の北京科学学術院の客員教授を経験している。

同博士は、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)で化学工学の博士号を1997年に取得し、アイルランドのダブリン大学の化学工学科でポスドク研究員の経験がある。

彼は、260を超える招待講演、280を超える論文発表をしている。彼は、また、芸術家として、言語と人間及び技術の共存を探索している。

彼は、イノバライトとピニオンテクノロジーという2つの企業を起業した経験があり、また、米国化学工学会からの専門課程賞(2012年)など多くの賞を得ており、アメリカ科学振興協会(AAAS)のフェローにも選任されているとともに、全米技術アカデミー(NAE)の会員でもある。

◆ プログラム

17時30分-17時35分 講演者の紹介(政策研究大学院大学 根井 名誉教授)

17時35分-18時25分 ブライアン コーゲル 博士による講演

18時25分-19時00分 質疑応答及び閉会

◆ 司会

根井 寿規 政策研究大学院大学名誉教授

◆ 備考

本セミナーは対面のみで行います(オンライン配信はありません)。

本セミナーは英語でのみ行い、通訳はありません。

◆ 申し込み

次の登録フォームから5月31日(金)17時までにお申し込みください。

<https://forms.gle/6ZfSNXPi5aOrNF3j6>

登録フォームが開けない場合は、GIST 事務局(gist-ml@grips.ac.jp)に登録メールをお送りください。登録メールには、1)氏名 2)所属 3)肩書 4)電子メールアドレスを記載願います。